

2013年11月28日

## 森林保全への協力

11月21日、公益社団法人京都モデルフォレスト協会「緑の募金」への寄付について感謝状を頂きました。



(右) 京都府農林水産部モデルフォレスト推進課課長 山本英明氏

(左) 当社常務執行役員 石井健明

当社は2010年に制定した[生物多様性行動指針](#)に基づきNidecグリーンキャンペーンを展開、国内外の事業所で森林保全活動を進めています。その中で本社・中央開発技術研究所では京都モデルフォレスト協会への協力を中心とした取り組みを行っています。

今回の寄付は、本社ビル内社員食堂の募金ランチ、売店の募金箱、グループ会社が手がけるプライベート飲料販売額の一部から成ります。金額が最も大きいのは募金ランチであり、毎週一回設けられる募金ランチメニューの販売額から一食あたり20円が「緑の募金」に向けられています。またプライベート飲料は毎月10日、20日、30日の販売につき一本あたり10円を寄付しています。このような形で2009年度から4年かけて少しずつ積み重ねられた社員の善意をお贈りすることができました。「緑の募金」は当協会を通じて京都府内での森林整備・緑化推進に役立てられます。